



山梨大学大学院総合研究部（工学域）

地域防災・マネジメント研究センター

Disaster and Environmentally Sustainable administration REsearch center, University of Yamanashi

プレス発表資料

令和元年5月29日
国立大学法人 山梨大学

令和元年度事業計画：社会基盤施設の健全度評価技術の実用化

【事業の概要】

- (1) これまでに開発してきた社会基盤施設の健全度を評価する計測・分析技術について、問題点に対応した改良を行う。
- (2) 上記の技術を実際の社会基盤施設で運用し、精度の検証を行う。
- (3) 実務での計測・分析結果をクリアリングハウスに導入し、実用化に向けた表示方法を検討する。

【役割分担】

- (1) 国・県・市町村が管理する道路や橋梁での実計測（国あるいは県・市町村）
- (2) 社会基盤施設の既往の計測データ提供（国あるいは県・市町村）
- (3) 計測・分析技術を実際の道路等で運用し精度を検証する（大学）
- (4) 新たな計測・分析結果をクリアリングハウスに反映し、表示方法を検討（大学）

道路の路面状態の画像計測と分析

